

令和4年12月22日

令和4年12月羽島市教育委員会定例会会議録

令和4年12月羽島市教育委員会定例会会議録

令和4年12月22日、令和4年12月羽島市教育委員会定例会を羽島市役所本庁舎3階302会議室において開いた。

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 報第23号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について
日程第3 議第60号 羽島市立学校管理規則の一部を改正する規則について
日程第4 ※報第22号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定の報告について
日程第5 ※議第58号 羽島市幼保小連携推進協議会委員の委嘱について
日程第6 ※議第59号 羽島市議会提出議案（令和4年度羽島市一般会計補正予算（第11号））に同意することについて

- 日程第7 その他
1 各課の事業進捗状況
（※印は秘密会で開催）

本日の会議に付した議事
議事日程に同じ

出席者

教育長（議長）	森	嘉	長
教育委員	黒	田	淳
教育委員	今	枝	甫
教育委員	春	日	民
教育委員	今井田	裕	子

説明のため出席した職員の職氏名

事務局長	今井田	明	弘
事務局次長兼教育政策課長	小	川	隆
学校教育課長			
兼教育支援センター長	南	部	浩
西部幼稚園長	安	藤	賢
北部学校給食センター所長	豊	田	崇
南部学校給食センター所長	竹	内	弘
生涯学習課長	岩	田	睦
図書館長	番		重
スポーツ推進課長	箕	浦	勝

午後 1 時 2 0 分開議

日 程	発言者	発 言 の 要 旨
教育長挨拶	教育長	<ul style="list-style-type: none"> 羽島市議会 1 2 月定例会について。一般質問では 9 名の議員から質問があった。 岐阜県教育委員会から黙食に関する通知があったが、市内では新型コロナウイルス感染症が広がっており、さらなる感染者の増加を防ぐため、引き続き黙食を継続することとした。
開 会	議長	<p>出席委員が定足数に達していることから令和 4 年 1 2 月羽島市教育委員会定例会の開会を宣言する。</p> <p>報第 2 2 号、議第 5 8 号及び議第 5 9 号について秘密会としたい旨述べ、委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。)</p> <p>異議がないので、報第 2 2 号、議第 5 8 号及び議第 5 9 号を秘密会とすることが承認された旨述べる。</p>
日程第 1	議長	本日の会議録署名委員に春日委員を指名する。
日程第 2	議長	報第 2 3 号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明する。</p> <p>【教育政策課長】 「子どもの潜在能力を引き出す脳科学」講座)</p> <p>【学校教育課長】 (子供ロボットプログラミング大作戦、国際交流&イングリッシュキャンプ)</p>
	議長	委員の発言を求める。(各委員から発言なし。) 発言がないため日程第 2 報第 2 3 号の報告を終える旨述べる。
日程第 3	議長	議第 6 0 号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	<p>【学校教育課長】 夏季休業期間を延伸するため、羽島市立学校管理規則の一部を改正する。</p> <p>内容としては、夏季休業日について、これまで「7 月 2 1 日から 8 月 2 2 日まで」としていたものを、「7 月 2 1 日から 8 月 2 5 日まで」と延伸する。</p>
	議長	<p>委員の発言を求める。(委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。)</p> <p>【今井田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 私は、キッズウィークは子どもや教員にとって中休みのような大事な休暇期間だと思っているが、キッズウィークの長さは現行のままなのか。 (事務局) 現行のままである。その理由として、①キッズウィークの平日に、プログラミング教育、イングリッ

		<p>シューデー、留学生と語ろう等の行事があり、参加した児童生徒の満足度が高かった、②キッズウィークに関するアンケートの結果が概ね肯定的なものだった、ということがあげられる。</p> <p>【春日委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 私も、今井田委員の意見に同意する。中休みとして、子どもが充実したキッズウィークを過ごせるようにしてもらいたい。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 例えば、行事に参加できるように宿題を減らすと いったように、より有意義にキッズウィークを過ごせるよう、あり方等を検討していく。 <p>さらなる委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。)</p> <p>異議がないので日程第3 議第60号は原案のとおり可決された旨述べる。</p>
日程第4	議長	報第22号を議題とし、秘密会で行う旨述べる。(以下日程第3、第4及び第5は秘密会)
日程第5	議長	議第58号を議題とする旨述べる。
日程第6	議長	議第59号を議題とする旨述べる。
日程第7	議長	<p>秘密会を解く。 各課の事業進捗状況の説明を求める。</p> <p>【説明】</p> <p>【教育政策課長】</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和5年度教育委員会定例会の年間日程案について 学校施設の長寿命化計画について パブリックコメントを11月21日から12月20日まで実施したが、意見は0件であった。 新しい時代の学校構想検討委員会について 12月26日に第一回を開催予定である。 内容は、羽島市の教育の現状についての説明を予定している。 <p>【学校教育課長】</p> <ol style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の状況・対策について 増加傾向にある。給食時の黙食は、感染拡大を鑑み継続していく。 黙食を緩和する際には、学校が各校の実態に合わせた適切な対応を検討し、学校医及び市教委に相談の上、実施することとした。 いじめの状況について 11月23日から12月20日までの期間に報告があった事例は、児童9件、生徒1件の計10件である。 不登校の状況について 7日以上欠席、30日以上欠席、全欠席の児童・生徒

が昨年度に比べ、いずれも増加している。子どもたちの居場所作り、社会的自立の実現を目指し、学校、いじめ不登校対策専門員、スクールソーシャルワーカー、教育相談員等が情報共有を密にし、連携して対応をしている。

(4) 交通事故・学校事故の状況について

交通事故については、3件あり、自転車と接触し、たんこぶ及び擦り傷を負う事故、乗用車と接触して擦り傷を負う事故、母親の車に乗り赤信号で停車していたところ、後ろから追突される事故（怪我なし）であった。

学校事故については、12月に1件あり、掃除中に机を運んでいたところ、机に足が引っ掛かり転倒した際に顔面を打ち付け、頭部に擦り傷、軽い脳震盪、上唇を2針縫うという、全治1週間の怪我を負った事故である。

議長

委員の発言を求める。（委員から次の通り発言、確認あり。適宜職員等が次の通り説明し、了解を得る。）

【春日委員】

- ・ 昔は小学校で、自転車を学校に持って行き、自転車の乗り方指導や交通安全教室を実施していたが、現在はどうか。

（事務局）

- ・ 自転車を持ち寄っているかは把握していないが、交通安全指導は継続して行っている。ヘルメットの着用についても努力義務化されるので、さまざまなタイミングで、交通指導を継続して行っていきたい

【今枝委員】

- ・ 不登校について、7日以上欠席している生徒の46%が中学1年生とのことであるが、何か増えている理由があるのか。

（事務局）

- ・ 断定はできないが、小学校と中学校の生活のギャップにより適応が難しいこと、小学5・6年生という小学校で一番リーダーシップを発揮する時期にコロナ禍で行事が控えめであったことからリーダー・高学年としての活動を通じた「やりきったと感ぜられる経験」をしていないということ、等が要因ではないか。

また、コロナ禍でオンライン会議システムを使用して授業配信を行えるようになり、家でも学習ができる状況が2～3年続いていることから、生徒によっては必ずしも登校しなくてもよいという考え方を抱いているのかもしれない。

いずれにしても、それぞれの子どもたちの居場所

を確保しながら、社会的自立に向けサポートをしていく必要がある。また、コロナ禍でICT環境の整備が非常に進み、登校しなくても端末を通じて顔を見て話ができ、家にいながらもこちらとのつながりを持つことができる環境になった。

現在中学1年生の子が、2・3年生になる頃にコロナ禍が収まれば、活躍できる場も増え、やり切ったと感じられる経験ができるのではないかと。

【今井田委員】

- ・ 新たな不登校を生まないために、何か工夫をして取り組んで、成果が上がったというような学校の事例はあるか。

新聞で、名古屋市の市立中学校で校内フリースクールを始める計画をしていると記事があった。羽島市では適応指導教室として、「こだま」があるが、ただ勉強をするだけでなく、ホッと過ごせるようなスペースを設ける等、居場所のつくり方について考えがあるか。

(事務局)

- ・ 学校の成果事例は次回定例会で紹介する。
居場所として、「校内適応指導教室」を検討している。

学校施設から離れた場所にある「こだま」で頑張れた児童生徒の次のステップとなるような環境、「こだま」でできないような理科の実験等を子どもたちが体験できるような環境が作れればと思っている。

また、メタバース、いわゆる仮想空間の中での関わりといったこともできるのではないかと考える。
さらなる委員の発言を求める。(各委員から発言なし。)
発言がないため、各課の事業進捗を続ける。

【説明】

【西部幼稚園長】

- ・ 職員が新型コロナウイルスの感染者又は濃厚接触者となり休むことが増えている。園児たちにうつさないよう、細心の注意を払っている。

【北部、南部学校給食センター長】

特になし。

【生涯学習課長】

- (1) 地域を考える会について(12月11日開催)
73名の参加者があり、アンケートも高評価であった。
- (2) 放課後子ども教室について(12月21日開催)
正木小学校で実施し、岐阜大学の学生ボランティアが参加した。年明けにも各小学校で実施し、大学連携を進

		<p>めていきたい。</p> <p>(3) 不二竹鼻町屋ギャラリーについて 1月14日より、企画展「坂倉新平の軌跡」を開催する。</p> <p>【図書館長】</p> <p>(1) 来館者数等について 11月の来館者数は10,838名、貸出数は24,039冊であった。</p> <p>(2) 羽島市読書活動推進計画について 羽島市の18歳未満の児童を対象とし、読書活動の推進について、基本目標・基本方針等を取りまとめたものである。1月17日までパブリックコメントを実施している。</p> <p>【スポーツ推進課長】</p> <p>(1) 羽島若獅子駅伝競走大会について（12月4日開催） 3年ぶりの開催である。今年度の全参加チームは28チームで、中学生の参加が男女で17チーム、一般の参加が男子10チーム、女子1チームであった。</p> <p>(2) スポーツ体験会について（12月18日開催） スポーツ少年団の新規団員獲得事業として、軟式野球、サッカー等の体験会を桑原学園にて開催し、家族連れ等、新規の児童20名が参加した。</p>
	議長	委員の発言を求める。（各委員から発言なし。） 発言がないので日程第7 各課の事業進捗状況の説明を終える旨述べる。
閉会	議長	以上で本日の議事日程は全て終了したので、令和4年12月羽島市教育委員会定例会の閉会を宣言する。

午後3時30分 閉会

上記会議の概要を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年12月22日

教育長 森 嘉 長

委員 春 日 民 奈